**２　災害状況報告書**

|  |
| --- |
| **留意事項・関係書類等・根拠法令等** |

■留意事項

１　報告を要する災害は、暴風、豪雨、豪雪、洪水、高潮、地震、津波その他異常な自然現象又は火事、爆発その他の大規模な事故により生じたものとする。

２　被害があった場合は、直ちに概況（別紙１及び２に掲げる事項）の内容を電話、ファクシミリ又は電子メールにより速報すること。

　　なお、報告内容に変更が生じた場合も同様に報告すること。

３　被害発生後１週間以内に本書により報告すること。

　　なお、報告内容に変更が生じた場合も同様に報告すること。

　４　当該災害が激甚災害に指定された場合、国庫補助による災害復旧事業の対象となることがありますので、被害写真をできるだけ多数、鮮明に撮影すること。

　５　災害の影響により臨時休業の措置を講じた場合も報告すること。

　　　<連絡先>　岩手県ふるさと振興部学事振興課私学振興担当

　　　　　　電　話：019-651-3111（代表）内線5041、5042

　　　　　　　　　　019-629-5041（直通）

　　　　　　ＦＡＸ：019-629-5049

　　　　　　E-Mail：AH0007@pref.iwate.jp

■関係書類

　１　人的被害に関する報告（別紙１）

　２　物的被害に関する報告（別紙２）

■根拠法令等

　平成15年９月２日付け総務第574号通知

（様式例）

年　　月　　日

　岩手県ふるさと振興部長　様

設置者　住　所

氏　名

学

災害状況報告書

　　　　年　　月　　日　　時　　分発生の　　　の災害により被害を受けたので、その状況を別紙のとおり報告します。

（Ａ４）

別紙１

**人的被害に関する報告（　　　　年　　月　　日　　時　　分発生の　　　の災害により被害）**

作成者職・氏名

連絡先

１　作成日時　　　　　　　　　月　　日　　　　　時　　分現在

２　概要

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 学校名  （市町村名） | 計 | | | | 園児・児童・生徒 | | | | | | | | 教職員 | | | | | | | |
| 死者  人 | 行方  不明  人 | 負傷者 | | 死者 | | 行方不明 | | 負傷者 | | | | 死者 | | 行方不明 | | 負傷者 | | | |
| 重傷  　人 | 軽傷  　人 | 重傷 | | 軽傷 | | 重傷 | | 軽傷 | |
| 男  人 | 女  人 | 男  人 | 女  人 | 男  人 | 女  人 | 男  人 | 女  人 | 男  人 | 女  人 | 男  人 | 女  人 | 男  人 | 女  人 | 男  人 | 女  人 |
| 区分 | ― | ― | ― | ― | ａ | ｂ | ｃ | ｄ | ｅ | ｆ | ｇ | ｈ | ｉ | ｊ | ｋ | ｌ | ｍ | ｎ | ｏ | ｐ |
| （　　　　　　　　　　） |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

注）上記の判断基準は、概ね次のとおりとする。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 人的被害 | 死者 | | 死体を確認したもの、又は死体を確認することができないが死亡したことが確実なもの |
| 行方不明 | | 所在不明となり、かつ死亡の疑いのあるもの |
| 負傷者 | 重傷者 | 1月以上の治療を要する見込みのもの |
| 軽傷者 | 1月未満で治療できる見込みのもの |

３　被害の詳細内容

|  |  |
| --- | --- |
| 区分 | 被害状況 |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |

注）「２　概要」の区分(a、b、c等)に従って記載してください。

別紙２

**物的被害に関する報告（　　　　年　　月　　日　　時　　分発生の　　　の災害により被害）**

作成者職・氏名

連絡先

１　作成日時　　　　　　月　　日　　　　　時　　分現在

２　概要

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 学校名  （市町村名） | 被害額  合計  　千円 | 建物 | | | | | | | 工作物 | | 土地 | | 設備 | | その他 |
| 全壊・全焼・流失 | | 半壊・半焼 | | 一部破損 | 床上浸水 | 床下浸水 |
| 被害面積  ㎡ | 被害額  千円 | 被害面積  ㎡ | 被害額  千円 | 被害額  千円 | 被害額  千円 | 被害額  千円 | 被害数  箇所 | 被害額  千円 | 被害面積  ㎡ | 被害額  千円 | 被害数  箇所 | 被害額  千円 | 被害額  千円 |
| 区分 | ― | **ａ** | | **ｂ** | | **ｃ** | **ｄ** | **ｅ** | **ｆ** | | **ｇ** | | **ｈ** | | **ｉ** |
| （　　　　　　　） |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

注）上記の判断基準は、概ね次のとおりとする。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 物的被害 | 全壊・全焼・流失 | | 建物の損壊、焼失もしくは流失した部分の床面積がその建物の延べ床面積の70％以上に達した程度のもの、又は建物の主要構造部分の被害額がその建物の時価の50％以上に達した程度のもの |
| 半壊・半焼 | | 建物の損壊が甚しいが、補修すれば元通りに再使用できる程度のもので、損壊部分がその建物の延べ床面積の20％以上70％未満のもの、または建物の主要構造部の被害額がその建物の時価の20％以上50％未満のもの |
| 一部破損 | | 建物が半壊に達せず、ある程度の補修を加えれば再びその目的に使用できる程度のもの |
| 浸水 | 床上 | 浸水が建物の床上に達した程度のもの |
| 床下 | 浸水が建物の床上に達せず、床下に溜まった程度のもの |

３　被害の詳細内容

|  |  |
| --- | --- |
| 区分 | 被害状況 |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |

注）「２　概要」の区分（a、b、c等）に従って記載してください。